公益社団法人　隊友会　https://www.taiyukai.or.jp/

令和８年度中央防衛セミナー Live 配信のお知らせ

Live配信
11月18日(水)13:00～16:00
(録画配信は12月2日(水)からの予定)
詳細は２次元コードから

隊友会ホームページ
中央防衛セミナー

YouTube ページ
(live は 11/18 13:00～目途)

隊友

令和８年11月15日
第871号　毎月１回・15日発行

発行所　公益社団法人 隊友会本部
〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町５番１号
電　話　03(5362)4871・FAX4876
購読料　１カ月 120 円（税込み送料別）、
１カ年 1,400 円（税込み送料共）
kouhou@taiyukai.or.jp

隊友 web 版はホームページ右側
の WEB 隊友紙から

2026 アジア競技大会

金×３　銀×２　銅×６

９月19日～10月４日の16日間にわたって熱戦が繰り広げられた第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）で、自衛隊体育学校から９競技27名の選手が参加し、金メダル３、銀メダル２、銅メダル６の合計11個のメダルを獲得した。結果の詳細は下図のとおり。

９月27日、愛知県庁・名古屋市役所周辺コースで実施された男子マラソン競歩（42・195㌔）では、勝木隼人１陸尉がスタートから先頭に立ってレースをけん引し、終始先頭を譲らない圧巻の強さを見せ、３時間36分36秒で金メダルを獲得した。

勝木１陸尉は2018年、50㌔競歩の金メダリストで、今回２大会ぶりにアジアの頂点に立った。

悲願の金メダルを獲得した。

【女子７人制ラグビー結果】
金　日本
銀　中国
銅　ホンコン・チャイナ

自衛隊体育学校から出場した各選手のアジア競技大会での活躍をたたえたい。

【男子マラソン競歩結果】
１位　勝木隼人　３時間３分36秒
２位　周応成（中国）　３時間６分40秒
３位　諏方元郁　３時間８分57秒

また、10月１日～３日の間、名古屋市瑞穂公園ラグビー場で実施された女子７人制ラグビーでは、９月号の紙面で有望選手として紹介した梶木真凜３陸尉と秋田若菜３陸曹が出場した。

予選リーグでは、シンガポール、カザフスタン、タイに勝利しトップで通過、準決勝では、ホンコン・チャイナに27対12で勝利し、タイに28対０で勝った中国と決勝戦を戦った。

決勝では中国を10対５で破り、



自衛隊体育学校 SNS から

隊友会　陸修偕行社　水交会　つばさ会

令和８年度政策提言書
小泉防衛大臣へ提出、４幕僚長等へ説明





岩﨑隊友会理事長、竹本陸修偕行社安全保障委員、村川水交会理事長、武藤つばさ会理事は、10月７日、小泉防衛大臣に対し、大和防衛事務次官同席のもと、令和８年度政策提言書を提出・説明した。

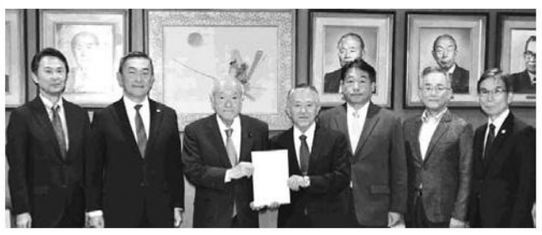
今年度は、国家防衛戦略等３文書の改定を控え、①軍事組織への変革、②新たな戦い方、③人的戦力確保の３点をキーワードとして、現実的かつ主体的な防衛力構築のための７項目を提言した。

冒頭、岩﨑理事長の挨拶、引田常務執行役の説明の後、各団体からは「地方自治体、関係機関、民間との連携強化によるレジリエンスを確保することによる実効性ある防衛体制の構築の必要性について（陸修偕行社）」「20年後の人口動態等を見据えた体制、制度について（水交会）」「官民との連携と民間力の活用について（つばさ会）」などの意見が述べられた。

これに対し小泉大臣からは、「2045年には自衛官の数が半減するとの想定も踏まえ、それでも我々は抑止力を維持し、平和を次の世代に引き継いでいかなければならないと考えたとき、３文書改定の中では、自衛隊の向かうべき方向性は、真の統合に向けて総力を結集して当たっていかなければならない。そんな思いで年末までに詰めていくことになります。自衛隊の変革も一つの大きなテーマで、これは防衛費をどうするかの問題がありますが、国民の皆さんから見ても何故それだけの防衛費が必要となるのか、その理解を得るためにはこんなに自衛隊が変わるのかと、そのようなことをしっかりと国民の皆様に伝えていくことも不可欠と思っています」旨の発言があった。

これに先立ち、９月28日、岩﨑隊友会理事長、岡部陸修偕行社理事長、村川水交会理事長、杉山つばさ会会長は、内倉統幕長、荒井陸幕長、斎藤海幕長及び森田空幕長に対し令和８年度政策提言書を説明した。

また、10月９日に自民党鈴木幹事長及び小林政調会長へ、10月28日には日本維新の会への説明を行っている。



自民党幹事長への説明



日本維新の会への説明



自民党政調会長への説明



４幕僚長等への説明

自民党内に人的基盤強化のための議員連盟が設立

10月13日、自民党の有志議員による「自衛隊の人的基盤強化を実現する議員連盟」が設立された。党本部で開催された設立総会で、会長に就任した小野寺五典元防衛相は、冒頭に「自衛隊の最も重要な資源は人だ。退職後もしっかり支える新たな枠組みについて議論したい」と述べた。

この日の会合への出席を求められた岩﨑理事長は、①退職自衛隊員と現職自衛隊員をワンチームとしてシームレスに一元管理する体制の構築、②退職自衛隊員を国の防衛、地域の防災等を支える人的基盤として、平時・有事を考慮した就職援護等支援施策を国・防衛省として戦略的に推進、③退職自衛隊員団体等が連携して十分に活用できる地域の活動基盤の構築、④退職自衛隊員団体等を有効に活用・支援する仕組みの構築、⑤退職自衛隊員の誇りと名誉の向上施策を要望した。



設立総会の様子

隊友会寄付者芳名

滋賀県特別会員
奥村　直広　様　５千円
内部部局
廣瀬　律子　様　２万円
（順不同、十月三十一日現在）

引越の見積は　隊友会へ!!

サービスご利用の流れ

① 申 込	ネット申込フォーム（またはFAX申込書）に記入して送信
② 見 積	・依頼会社からの連絡（電話、メール）で見積（下見）調整 ・依頼会社の見積（下見）に応対 ・依頼会社から見積書を受領（メール、文書）
③ 引 越	・契約する引越会社を決めて、契約の有無を会社に連絡 ・引越の実施、引越料金の支払い・領収書の受領
④ 請 求	赴任先の会計担当部署に必要な請求書類を提出 （見積書、領収書、転居費精算金確認書、申立書、証明書類）

ネット申込みが便利です
・いつでもどこでも手軽です
・申込内容がメールで届きます
・引越会社に即日依頼されます
・メールでフォローを受けられます

申込みはこちら

利用者満足度※ 88.7%
※令和8年利用者アンケート（回答者 489名）より

隊友会が選ばれるワケ
➢ 多数の引越会社からの電話で煩わしい思いをしない
➢ しつこい営業や関係ない商品のあっせんがない
➢ 引越会社から連絡がないときの対応や依頼会社の追加が簡単
➢ ＯＢならではのアドバイスを受けられる など

プライベートの引越しや
隊友会員、ご家族も利用できます



NIPPON EXPRESS　株式会社サカイ引越センター　0123 アート引越センター
ハート引越センター　アリさんマークの引越社　三八五引越センター
離島引越し便

※対応地域に注意してください。

お問い合せ
公益社団法人 隊友会
電　話　080-6248-0298
　　080-6842-8746
メール　jigyou@taiyukai.or.jp

防衛省職員および定年退職者の皆様へ
防衛省団体扱 火災保険のご案内
トータルアシスト住まいの保険
―住まいの保険および地震保険―
団体扱 長期年払

例えば 東京都の官舎なら
M構造(マンション構造)
60㎡ 平成22年6月築

保険金額(支払限度額)
家財300万円まで
破損等50万円まで　高額貴金属等100万円まで
特約 臨時費用補償・類焼損害補償 1事故1億円まで
＋ 地震150万円まで
借家人賠償責任・修理費用補償 1事故1,000万円まで ※3
＋
補償内容　免責金額(自己負担額)
火災リスク・風災リスク　0円
盗難・水濡れ等リスク・破損等リスク　5万円

風害でもお支払い!

令和8年3月20日～2年間で 年/8,810円

※補償を受けられる方又はその家族が、補償内容が同種の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。
※1 割引率約14%は、以下の通り、大口団体扱割引等を連算して算出しております。
分割払の場合：1－{(1－大口団体扱割引・10%)÷(1＋一般契約分割割増分・5%)}
一時払の場合：1－{(1－大口団体扱割引・10%)×(1－団体扱一時払割引分・5%)}
大口団体扱割引10%は、2026年3月1日～2027年2月28日までを保険期間の始期日とする契約に適用され、団体の契約件数により毎年見直されます。口座振替方式の場合において残高不足等により、保険料が集金日の属する月の翌月末までに集金されなかった場合等には団体扱特約が失効となり、残額の保険料を一括お支払いていただくことがあります。大口団体扱割引10%ならびに団体扱一時払の5%割引は、地震保険には適用されません。
※2 保険の対象が築年数1年以上の建物の場合、上記の割安となる率が変わることがあります。
※3 借家人修理費用の破損等リスクのみ免責金額(自己負担額)が3千円となります。

一般契約に比べて ※1 ※2 約14%割安!!

防衛省OBで、損害保険会社経験者の社員が真摯にご相談に対応します!!

お問い合わせ・取扱代理店
株式会社 タイユウ サービス
専用ページ
〒162-0845 新宿区市ヶ谷本村町3-20 新盛堂ビル7階
フリーダイヤル 0120-600-230
受付時間 平日 9:00～16:30
TEL 03-3266-0679
FAX 03-3266-1983
引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第一部公務第二課 TEL 03-3515-4124

団体扱の対象となる範囲(契約者・被保険者)や、団体扱特約失効時の取扱については、取扱現代理店までご連絡ください。

この広告は防衛省共済組合を集金者とする団体扱火災保険の概要を記載したものです。ご契約にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。不明な点等がある場合は取扱代理店までお問い合わせください。
2026年2月作成　25TX-005860